

2023年2月16日
株式会社 LIXIL

“また、泊まりたくなる” ホテルづくりを。

トレンドを取り入れた空間デザインと機能を強化し、水回りから宿泊客満足の向上をサポートするホテル向けユニットバスルーム「BSW」新発売

株式会社 LIXIL（以下 LIXIL）は、“また、泊まりたくなる” ホテルづくりを。コンセプトに、アウトベイシンプラン（トイレ・洗面と浴室分離）に対応し、トレンドを取り入れた空間デザインと機能を強化したホテル向けユニットバスルーム「BSW」を4月3日に発売します。



（左）：「BSW」Nタイプ OG1 シャワーシステム搭載タイプ

（右）：「NS」UXタイプ ボディハグシャワー仕様

インバウンドや旅行需要の回復などにより、ホテルにおいては宿泊客の争奪戦となり、魅力ある施設への転換が急務となっています。ただ一般的なホテルにおける浴室は、狭小3点ユニットバス（浴室+トイレ+洗面がセットになった浴室）が多く採用されており、宿泊客をもてなすホスピタリティにおいて、アウトベイシンスタイルの方がより好ましいと言えます。

そこで今回トレンドを取り入れた空間デザインと機能を強化したホテル向けユニットバスルーム「BSW」を投入します。「BSW」はNタイプとEタイプの2タイプの設定し、Nタイプは海外からの方でも快適にシャワーが浴びられるよう、水栓金具の配置を高め設定し立ったままでも使いやすい空間を目指しました。オーバーヘッドシャワーとハンドシャワーがそれぞれゆめ、スタイリッシュなシャワーシステム（OG1）や収納棚などにメタルやブラックアイテムを装備でき、上質な空間を演出します。

また、Eタイプは国内旅行客も旅の疲れをいやせるよう、座ってシャワーを浴びられるくつろぎの空間を提供します。取り外し可能なピカスリムカウンターや、立って使用した方には高さ・角度を調整でき、オーバーヘッドシャワー気分が味わえるフルフォールシャワーを装備して狭小な空間でも快適な入浴を実現します。

またリラックスにこだわったアイテムも充実させています。3つの吐水モードをもったシャワーでありながら、端正で洗練されたデザインを有する「エコアクアシャワーSPA」を搭載します。肩やひざまわりがゆったりとし、首あたりや浴槽の縁をつかむ時の腕のあたりの良さが特徴の「ミナモ浴槽」も搭載しました。

シャワーユニット「NS」も今回リニューアルいたします。大浴場があるホテルや、インバウンド配慮で浴室のないホテル水回り空間も増加している中、浴槽がなくとも体を温めて、しっかり旅の疲れを癒せるようにボディハグシャワーをオプション設定に追加いたします。ボディハグシャワーはハンドシャワーと比べ深部体温が下がりにくく、しっかり体を温めることができ、また浴槽浴に比べると使用水量も抑えることができ、より快適かつエコな浴室空間を実現します。

LIXILでは、ユニットバスルーム「BSW」やシャワーユニット「NS」を通して、バスルーム空間の心地よさを追求し、快適な宿泊体験を実現に貢献していきます。

LIXIL ホテル浴室商品詳細については下記 URL のホテル向けサイトをご覧ください。

THE HOTEL BATH TIME by LIXIL

https://www.biz-lixil.com/s/hotel_bathroom/

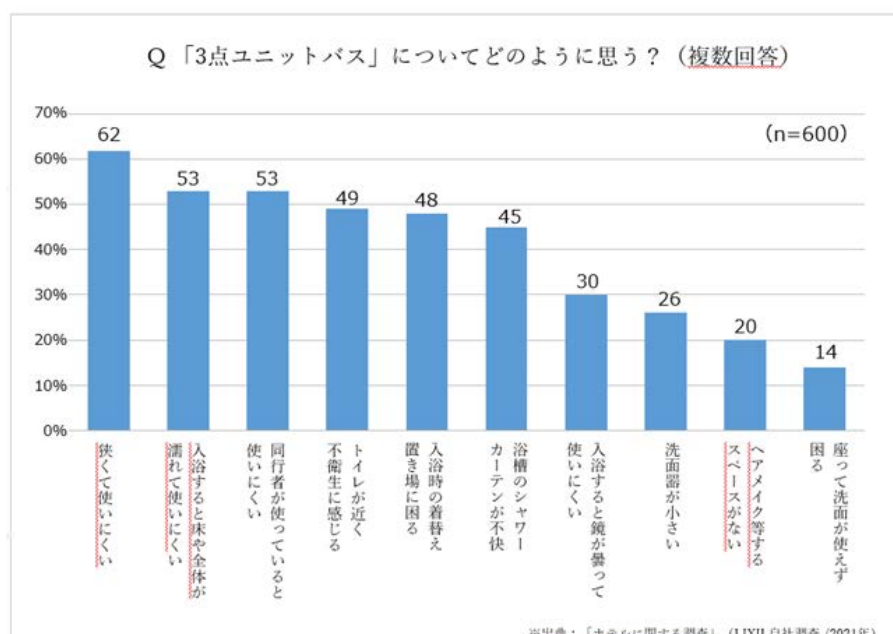
<参考資料>

■開発背景

インバウンドや旅行需要の回復などにより、ホテルにおいては宿泊客の争奪戦となり、魅力ある施設への転換が急務となっています。ただ一般的なホテルにおける浴室は、狭小 3 点ユニットバス（浴室+トイレ+洗面がセットになった浴室）が多く採用されており、宿泊客をもてなすホスピタリティにおいて、アウトベイシンスタイルの方がより好ましいと言えます。

また当社の調査によると、ホテルの一般的な狭小 3 点ユニットバスでは、“シャワーカーテンが体に張り付くのが深い”、“同行者が入浴中に、トイレ・洗面が使いにくい”、“入浴・脱衣の時にトイレが近い”、“狭くて、衣類やタオル置き場がない”、“カーテンで脱衣場床が濡れてしまう”、などストレスを感じているようです。

旅行目的の大半が観光やレジャーとなり、同行者がかならずいるため、宿泊客の多くは、同行者に気兼ねなく使用できる浴室・トイレ・洗面が分離されている空間を希望されています。そこで当社では浴室とトイレ・洗面を分離するアウトベイシンプランを推進することでこのような宿泊者のストレスから解放し、より豊かなホテルバスタイムを提供していきます。



■ BSW シリーズ

・Nタイプ

海外からの宿泊客の方でも快適に、立ってシャワーを浴びえるよう水栓金具の位置を高く設定したタイプ。また海外の浴室でも多く使用されているオーバーヘッドシャワー（OG1）をオプションで装備が可能。壁柄もマット色を複数用意し、メタルアイテムが上質なくつろぎをかなえる素材感と高級感を際立たせた空間にしました。



・Eタイプ

くつろぎながら普段と同様に座ってシャワーを浴びることができるよう、水栓金具の位置を低めに設定しているタイプ。手軽にオーバーヘッドシャワーの心地よさを味わえるフルウォールシャワーやカンタンに壁から外して、とるピカカウンターなども装備が可能。狭小空間においても、快適な入浴を実現できる空間にしました。



■ リラックスにこだわったアイテムを標準装備し、機能を充実。

・エコアクアシャワーSPA

やわらかな肌あたりのシルクミスト吐水、ほどよい強さとリズムが織りなす水流で心地よいマッサージ感を得られるパワーマッサージ吐水、空気をたっぷりと含んだ肌当たりの良い大粒の水滴ですっきりと洗い上げるアクアスプレー吐水と3つの吐水モードをもったシャワーでありながら、端正で洗練されたデザインを有するシャワーをBSWでは標準で装備しました。



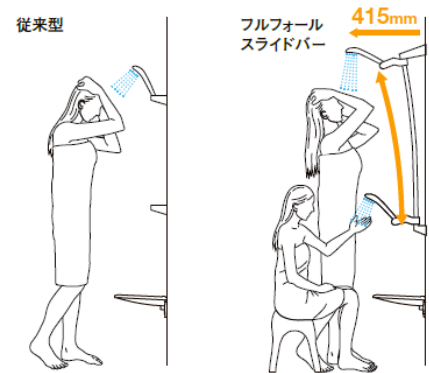
・ミナモ浴槽

肩やひざまわりがゆったりとし、首あたりや浴槽の縁をつかむ時の腕のあたりの良さが特徴の浴槽。浴槽の上縁を極限まで広げた、水面が広がるようなデザインで、広がっていく水面にやさしく包まれるような開放感のある、心地よい全身入浴をかなえます。



・フルフォールスライドバー（Eタイプにて）

弓型に手前に湾曲している形状のため、立ち姿勢のまま頭上からシャワーを浴びることができます。また高さだけでなくスライドフックが水平に回転し、シャワーの向きを調節できるので快適なシャワーポジションでに設定できます。



■サイズ展開 1620、1616、1416、1216の4サイズ展開

■発売日 2023年4月3日 全国発売

■シャワーユニットNSシリーズ

シャワーユニットNSも23年4月にリニューアルいたします。大浴場があるホテルや、インバウンド配慮で浴室のないホテル水回り空間も増加しています。そんな中浴槽がなくともしっかり旅の疲れを癒せるよう、ボディハグシャワーをオプション設定に追加いたします。ボディハグシャワーはハンドシャワー比べ深部体温が下がりにくく、しっかり体を温めることができ、また浴槽浴に比べると使用水量も抑えることができ、より快適かつエコな浴室空間を実現します。またBSWと壁・アイテムのカラー合わせも実現ができます。



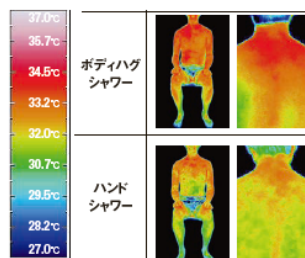
環境に配慮して節約できます。

平日の入浴をボディハグシャワーに切り替えた場合



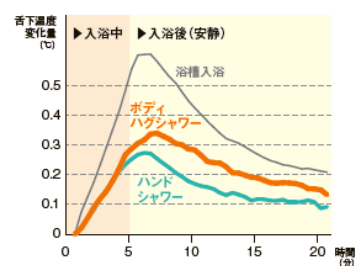
年間約17,700円節約できます。

入浴後 安静5分後の表面温度（サーモグラフィ）



5分入浴して5分安静にした後も、ボディハグシャワーは身体全体および首まわりの温まりが続いています。
【調査条件】室温22℃、湯温42℃、入浴時間5分間、シャワー流量9L/min ※自社調べ

深部体温（舌下温度）



5分入浴後、ボディハグシャワーはハンドシャワーと比べて深部体温が下がりにくいと書えます。

【調査条件】室温22℃、湯温42℃、入浴時間5分間、シャワー流量9L/min、浴槽満水での全身入浴 ※自社調べ

■ **サイズ展開** 0812、0912、0914 の3サイズ展開

■ **発売日** 2023年4月3日 全国発売